

空 手 道

- 1 開催期日 令和5年6月25日（日）
- 2 開催場所 大和勤労者体育センター
- 3 実施要項

- (1) 日 程 8：00 開 場
8：20 審判会議
8：40 監督会議
9：00 開 始 式

女子形個人戦・団体戦 男子形個人戦・団体戦
女子組手個人戦・団体戦 男子組手個人戦・団体戦

(2) 競技方法

- ①組手試合はトーナメント方式とする。
- ②組手試合は6ポイント差とし、時間は1分30秒フルタイムとする。勝敗が決しない場合は判定により決する。団体組手の場合は、時間は1分フルタイムとする。
- ③団体組手の場合は、どちらか2勝して勝敗が決定しても3人目の選手まで競技を行う。
- ④個人戦については、九州大会出場の優先順位決定戦を行う。
- ⑤形競技は、点数方式とする。

(3) 参加資格

- ①佐賀県中学校総合体育大会開催基準による。
- ②学校単位の自由参加とする。
- ③参加資格の特例を認める。(開催基準7(10)地域クラブ活動)

(4) 参加制限

- ①チーム編成は、監督1名・コーチ1名・選手3名・交代選手2名の合計7名以内とする。
- ②団体戦は形・組手とも3人制とする。ただし、団体戦組手においては2名でも参加を認める。
(その場合大将を棄権とする。)
- ③個人戦は各チームそれぞれ4名以内とする。

(5) 競技規則

- ①令和5年度(公財)全日本空手道連盟競技規程及び全国中学校空手道連盟申し合わせ事項並びに本大会要項を適用する。
- ②形競技については次の通りとする。
 - ア 本大会で演武できる形は、全空連得意形および基本形とする。
 - イ 第1ラウンドは、全空連第1指定形、または基本形の中から選び演武する。
 - ウ 第2ラウンドは、全空連第2指定形の中から選び演武する。
 - エ メダルマッチは、全空連得意形リストの中から選び演武する。第1ラウンド、第2ラウンドで使用した形を行ってもよい。

オ 上位進出決定にかかる同点が発生した場合は、形競技第5条「同点の解決」(2020年1月審判委員会発出)の手順に従う。ただし、ステップ14の「電子コイントス」は行わず再演武とする。

カ 再演武となった場合、使用できる形は本ラウンドで演武した以外の形とする。

③組手競技は、(公財)全日本空手道連盟指定安全具を着用すること。認定マークがついているものは可。

ア 男子組手は次の6点

正拳サポーター(赤・青)、ボディプロテクター、ニューメンホー (VI, VII)
金的カップ、シンガード、インステップガード

イ 女子組手競技は次の5点

正拳サポーター(赤・青)、ボディプロテクター、ニューメンホー (VI, VII)
シンガード、インステップガード

※ インステップガード・シンガードについては、全空連指定のものを使用する。

ウ 団体組手競技の場合は、出場選手分の競技用品を用意すること。

④倒したまたは倒れた相手への蹴りによる攻撃は禁止されている。蹴る行為をした場合は注意を行い、ウォーニングは与えない。空振りC2の忠告、当てたらC1の忠告以上となる。

⑤試合は競技用マットを使用する。

(6) 表彰

①形・組手団体戦優勝チームには優勝旗と賞状を授与する。個人戦・団体戦とも3位(2名、2チーム)まで賞状を授与する。

(7) その他

①参加選手は、空手着左胸に学校名もしくはチーム名を記したゼッケンを縫いつけることとし、大きさは横7cm、縦15cm程度とする。

②監督・コーチの服装は、空手着もしくは白色のYシャツ・ブラウス・ポロシャツと黒・紺・グレーのスラックス(スカート)とする。空手着を着用する場合は、左袖の県名、左胸の学校名のみ記入することができる。無地でも可。監督会議時の服装も同様とする。

③九州大会への参加資格は、個人戦については形・組手ともそれぞれ1位~4位、団体戦については形・組手ともそれぞれ1位・2位のチームとする。

④申込締切 令和5年6月9日(金)

⑤申込先 佐賀県中体連事務局

⑥参加料 生徒一人あたり700円を大会当日受付に持参する。

⑦感染症対策については、本連盟の「感染症等に関わる対応について」を遵守すること。

左胸ゼッケン 横7cm、縦15cm程度

※学校名に「中」は不要です。

※チーム名に「道場・クラブ」は不要です。

○
○